

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先

0256-72-8314

年度	令和4年度		
施設名	巻斎場		
施設の設置目的	巻斎場は、「墓地、埋葬等に関する法律」に規定する火葬場であり、人生終焉の庄厳な場として、「故人との別れ」の儀式を厳粛かつ円滑に執り行うことを目的とします。		

当初予算(千円)	当初人員(人)	作成日	R4.7.6
歳入	一 正職員 2	修正日	
歳出	10,843 会計年度 任用職員 2	評価日	

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標				
1	市民	施設利用者や周辺住民からの意見や要望、苦情等には、迅速かつ適切に対応する。	意見や要望、苦情等には、1週間以内の対応に努める。	0	0	0	0	意見や要望、苦情等に、1週間以内の対応ができなかった件数	・現場と連絡を密にし、要望や苦情があった場合は、速やかに対応する。		
2	財務	管理運営費の適正な執行	業務の効率化や省エネに努め、管理運営費の適正な執行に努める。	一	一	一	一	維持管理費等の執行にあたっては、入れや見積合わせ等を厳正に実施し、経費の削減に努める。	・適正な見積合わせ等の実施 ・節電等に努める		
3	業務	災害や事件・事故発生時には、適切な対応	災害等の緊急時の対応マニュアルに沿った対応のための訓練を実施する	1	1	1	1	訓練の実施回数	・年1回避難訓練の実施		
4	人材	サービスの品質向上のため、職員の資質向上や情報の共有化	他施設への視察や研修、ベテラン職員からの伝達指導などで、サービスの向上に努める	1	1	1	1	業務研修の実施回数	・研修会でスキルアップするとともに、知識や技術の共有化を図る。		
5											
6											
7											
8											
9											
10											

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
巻斎場は人生終焉の庄厳な場として、ここに携わる職員の業務は特殊なものであると考えております。市直営の施設として、利用者一人ひとりの満足度を高め、苦情や要望に適切に対応すべく目標を掲げました。苦情や要望はサービス向上のための重要な情報として捉え、常に業務マニュアルによる業務手順を確認していくことが重要と考えております。 避難訓練を実施し来場者の安全確保に努めます。	